

本部会における用語の定義

本部会においては、「原子力防護」等の用語は、以下の定義で用いることとする。

「原子力防護」

核物質、放射性物質又はそれらに関連した施設に関する盗取、妨害破壊行為、不法なアクセス、不法移転その他の不法行為の防止、検知及び対応。

(参考) The prevention and detection of and response to, theft, sabotage, unauthorized access, illegal transfer or other malicious acts involving nuclear material, other radioactive substances or their associated facilities.(AdSec(The Advisory Group on Nuclear Security) IAEA 事務局長の諮問委員会) における “ Nuclear Security ” の定義。)

「核物質」

原子力基本法第三条第二号及び第三号に規定する核燃料物質及び核原料物質をいう。

「核燃料物質」とは、ウラン、トリウム等原子核分裂の過程において高エネルギーを放出する物質であって、政令()で定めるものをいう。

「核原料物質」とは、ウラン鉱、トリウム鉱その他核燃料物質の原料となる物質であって、政令()で定めるものをいう。

「放射性物質」

放射性を有する物質であって、自発的な壊変(アルファ粒子、ベータ粒子、中性子、ガンマ線等の一又は二以上の種類の電離放射線の放出を伴う作用をいう。)が起こる核種を含み、かつ、放射線を放出する特性又は核分裂する特性により、死、身体の重大な傷害又は財産若しくは環境に対する実質的な傷害を引き起こし得るもののうち、核物質以外のものをいう。

(参考) Nuclear material and other radioactive substances which contain nuclides which undergo spontaneous disintegration (a process accompanied by emission of one or more types of ionizing radiation, such as alpha-, beta-, neutron particles and gamma rays) and which may, owing to their radiological or fissile properties cause death, serious bodily injury or substantial damage to property or to the environment.

（「核によるテロリズムの行為の防止に関する国際条約」の定義を基に作成。）

「妨害破壊行為」

使用、貯蔵若しくは輸送中の核物質若しくは放射性物質、又はそれに関連した施設に対して行われる故意の行為であって、放射線被曝又は核物質若しくは放射性物質の放出に起因して従事者や公衆の健康と安全及び環境に直接又は間接に危害を及ぼす恐れのあるもの。

（参考）Any deliberate act directed against a nuclear facility or nuclear material in use, storage or transport which could directly or indirectly endanger the health and safety of personnel, the public and the environment by exposure to radiation or release of radioactive substances.

（IAEA INFCIRC/225/REV.4 における”Sabotage”の定義。）

(別紙)

核燃料物質、核原料物質、原子炉及び放射線の定義に関する政令

第一条 原子力基本法第三条第二号の核燃料物質は、次に掲げる物質とする。

- 一．ウラン 2 3 5 のウラン 2 3 8 に対する比率が天然の混合率であるウラン及びその化合物
- 二．ウラン 2 3 5 のウラン 2 3 8 に対する比率が天然の混合率に達しないウラン及びその化合物
- 三．トリウム及びその化合物
- 四．前三号の物質の一又は二以上を含む物質で原子炉において燃料として使用できるもの
- 五．ウラン 2 3 5 のウラン 2 3 8 に対する比率が天然の混合率をこえるウラン及びその化合物
- 六．プルトニウム及びその化合物
- 七．ウラン 2 3 3 及びその化合物
- 八．前三号の物質の一又は二以上を含む物質

第二条 原子力基本法第三条第三号の核原料物質は、ウラン若しくはトリウム又はその化合物を含む物質で核燃料物質以外のものとする。